



研修部理事 南館 登志雄

日時 平成28年3月8日(火)午後0時
場所 CBC放送センター7階 スタジオ収録
放送日 平成28年3月17日(木)、24日(木)

さる平成28年3月8日(火)に土地家屋調査士の広報の一環として行われました、CBCラジオ「つボイノリオの聞けば聞くほど」内、「境界線のツボ～土地家屋調査士Q&A～」の収録に参加いたしました。

ラジオの収録なんて初めての経験ですが、収録への参加が決まり、会から担当する収録日は聞いていたものの、それ以外の事は決まったら連絡をする位の事しか言われず、日々の業務に勤しんでいました。

その後、他の担当者の収録が始まったため、収録が終わった担当者の方々にお話を聞きつつも自分の収録まではまだ時間があつた事から、割と他人事のような気がしていました。

しかしながら、2月に入り自分の予定日が近づき段々と落ち着かなくなった事で、別の担当者の収録に立ち合わせてもらう事となり、前もって現場の状況やどのように進行するのかが分かったため心構えが出来ました。

そして収録予定日の一週間ほど前に原稿が送られてきたため、目を通し内容の把握をして当日を迎えました。

事前に一度体験できたことから、当日収録現場に多少は落ち着いて入る事が出来ました。



いよいよ本番！



ゴルゴ似?と話題沸騰!

多少の原稿の手直しなどを行い、つボイノリオ氏の横の席に座ります。色々と気さくに話しかけていただき、緊張がほぐれた所で収録開始。概ね原稿のとおりに進行しますが、多少アドリブが入りつつ、なるべく分かりやすくゆっくりと話すことを心がけましたがどうでしたでしょうか。



一回の収録の時間枠は5分の為、収録も5分ちょっとで終わりますが、収録時は時間の経過なんて考える暇はありません。必死に話して終わったら5分経っていたという感じです。(11回目はアドリブが入り過ぎ5分より長かったのですが、あっという間に終わりました。)

その後もう一回分、最後の12回目の収録を終えたらスーッと肩の荷が下りました。最終の収録という事もあり、やはり緊張していたようです。

これで今回の収録は終わりましたが、3か月12回の長きにわたりまして、土地家屋調査士の業務についてご説明をさせていただきました。少しでも土地家屋調査士の事が分っていただけましたら幸いです。

最後までお聞きくださいましたリスナーの皆様、ありがとうございました。



記念撮影